

第43回日本アカデミー賞優秀賞7部門受賞!!

恋も、笑いも、アクションも、
しゃべって観せましょう!

周防監督と活弁士・山崎バーラのスペシャルトークショーあり!!



カツバン!

映画のはじまりを駆け抜けたスーパースター「活動弁士」

成田凌 黒島結菜

永瀬正敏 高良健吾 音尾琢真

徳井優 田口浩正 正名僕藏 沢河 森田甘路 清水美紀

シャーロット・ケト・フォックス 上白石萌音 城田優 草刈民代

山本耕史 池松壮亮 竹中直人 渡辺えり

井上真央 小日向文世 竹野内豊

監督:周防正行

脚本・監督:片島昌三 音楽:福井義和 エンディング曲:奥田民生

企画:梅井貴之 監修:木下正博 構成:柳原一郎 制作プロダクション:アトリエカムラ 映像:吉川智也 脚本補:田中一郎 録音:高橋洋一
音響監修:高橋信也 効果:川上一也 色彩:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏 録音:吉川智也 色彩:高橋信也
音響監修:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏
録音:吉川智也 色彩:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏
録音:吉川智也 色彩:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏
録音:吉川智也 色彩:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏
録音:吉川智也 色彩:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏
録音:吉川智也 色彩:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏
録音:吉川智也 色彩:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

キャラクティングプロデューサー:梅井貴之 実行プロデューサー:伊丹行介 製作:梅井貴之 企画:吉川智也 制作:田中宏
録音:吉川智也 色彩:高橋信也 効果:川上一也 色彩補:田中正人 上映監修:土居真理子 プロダクションデザイナー:ハナ坂宏 布景監修:大船

12月17日(木) きゅりあん 8F大ホール

①上映:15:00 800円(トークショー込み!)

②上映:19:00 500円(映画のみ)

※開場は各回上映の30分前 ※上映時間127分 ※全席指定

10/9金 発売開始

【主催】S 公益財団法人品川文化振興事業団

【協力】株式会社アルタミラピクチャーズ / 株式会社スオズ

「カツベン!」あらすじ

子どもの頃、活動写真小屋で観た活動弁士に憧れていた染谷俊太郎（主演・成田凌）。“心を揺さぶる活弁で観客を魅了したい”という夢を抱いていたが、今では、ニセ弁士として泥棒一味の片棒を担いでいた。そんなインチキに嫌気がさした俊太郎は、一味から逃亡し、とある小さな町の映画館〈青木館〉に流れつく。青木館で働くことになった俊太郎は、“ついにホンモノの活動弁士になることができる！”と期待で胸が膨らむ。しかし、そこに想像を絶する個性的な曲者たちとトラブルが待ちうけていた！俊太郎の夢、恋の運命やいかに・・・！？



©2019 「カツベン！」製作委員会



映画監督 周防正行 × 活弁士 山崎バニラ スペシャルトークショー

活弁ミニライブ「活弁ことはじめ(6分)」つき♪



1956年生まれ。東京都出身。立教大学文学部仏文科卒。

- 1989年 若き修行僧を描いた『ファンシイダンス』で一般映画監督デビュー。
- 1992年 学生相撲を描いた『シコふんじやつた。』にて、数々の映画賞を受賞。
- 1996年 『Shall we ダンス?』で社交ダンスブームを巻き起こし、第20回日本アカデミー賞最優秀賞13部門独占受賞。全世界でも公開（2005年にハリウッドリメイクされた）。
- 2007年 『それでもボクはやってない』では日本の刑事裁判の内実を描き、第58回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。
- 2011年 バレエ作品を映画化した『ダンシング・チャップリン』を発表。
- 2012年 『終の信託』では終末医療という題材に挑む。
- 2014年 『舞妓はレディ』で個性的な歌と踊りとともに京都の花街を描いた。
- 2016年 紫綬褒章を受章。
- 最新作は、大正時代の活動写真弁士たちを描く『カツベン!』（2019年）。

活弁士（活動写真弁士）。品川区にある東京都立小山台高校、清泉女子大学文学部スペイン語スペイン文学科卒業。

2001年、無声映画シアターレストラン「東京キネマ俱楽部」座付き弁士としてデビュー。“ヘリウムボイス”と呼ばれる独特の声と、大正琴とピアノを弾き語る独自の芸風を確立。

2018年より東京国際映画祭チルドレン部門で活弁を披露。

2019年公開、周防正行監督『カツベン!』に出演。声優としてもアニメ『ドラえもん』ジャイ子役他出演作多数。

パソコンで動画・音楽・アニメ・ホームページを自作する。トークショーでは自作動画をアルタミラピクチャーズと再編集した『活弁ことはじめ』（6分）を活弁付きで披露する。本作は周防正行監督が全国47都道府県を巡ったキャンペーンの際に、各媒体に「活弁とは何か？」を紹介するために上映された。

新型コロナウィルス対策について

皆様に安心して公演を楽しんでいただけますよう
下記の方はご来場をお控えください。

- 発熱（37.5℃）や風邪の症状など体調不良の方
- 新型コロナウィルス感染症陽性と判断された方との濃厚接触がある方
- 感染拡大している地域や国への渡航歴が14日以内にある方

来場時にご協力をお願いします。

- マスク着用の徹底
- 入場時の検温（37.5℃以上の方は入場をお断りします）
- ソーシャルディスタンスの確保
(エレベーター、入退場時、ロビー、客席等)
- 氏名・連絡先の申告
(チケットにご記入の上、会場内の所定の場所にお入れください。)
- 手指の消毒

10/9金 チケット発売開始!

賛助会員先行予約 9/28月～10/2金(平日9:00～17:00) ☎03-5479-4112

※発売初日はお一人様6枚まで ※未就学児入場不可

窓口 9:00～

●きゅりあん

●スクエア荏原

●メイプルカルチャーセンター

●O美術館(発売翌日以降は10:00～)

10:00～ ●しながわ観光協会

インターネット 9:00～ (発売翌日以降は24時間受付)

(公財)品川文化振興事業団ホームページ

<http://www.shinagawa-culture.or.jp>

しながわぶんか

検索



電話 10:00～ ●チケットセンターCURIA(キュリア)

☎03-5479-4140 (発売翌日以降は9:00～)

※電話予約では座席をお選びいただけません

新型コロナウィルスの影響により、内容等が変更になる場合がございます。最新情報はホームページをご確認ください。